

市民意識調査の結果

◇配布数 2000通
◇回収数 1052通
◇回収率 52.6%

市民の皆さんが市政に何を求めているかを把握し、今後の参考にするため、市民意識調査を実施しました。無作為に抽出した16歳以上の男女2000人を対象に、昨年9月に調査票を郵送し、回答していただきました。結果を取りまとめた報告書を作成しましたので、その一部をお知らせします。

定住意向

●「住み続けたい」は8割以上

昭島市に「今後とも住み続けたい」は53.6%、「どちらかというに住み続けたい」は28.2%でした。理由は、「長く住んでいる」、「便利で暮らしやすい」、「水がおいしい」、「緑が多く自然環境が良い」などでした。

また、「どちらかというに住み続けたいとは思わない」は6.7%、「住み続けたいとは思わない」は2.1%でした。理由は、「買い物や交通が不便」、「航空機騒音がうるさい」などでした。

暮らしの満足度

●暮らしに「満足している」は7割半ば

現在の暮らしに「満足している」は27.5%、「やや満足している」は47.7%でした。

「満足していない」と答えた方の理由は、「暮らし向きのこと」、「仕事のこと」、「生活環境のこと」、「健康のこと」などでした。

地域活動・生涯学習

●地域での活動は「自治会」、「スポーツ・レクリエーション」など

参加している地域活動は、「自治会などの地域貢献活動」が17.3%、「スポーツ・レクリエーション活動」が9.2%などでした。



また、「していないが、機会があればしたい」が32.5%で、参加できない理由は、「活動する時間がない」が42.4%、「きっかけがない」が31.4%などでした(複数回答)。

●週に1回以上、スポーツやレクリエーションに親しんでいる方は4割半ば

スポーツやレクリエーションを「ほぼ毎日している」は18.9%、「週に1回」は25.3%、「月に1回」は10.8%、「ほとんどまたはまったくしていない」は37.8%でした。

●この1年間に芸術鑑賞を「したことがある」は5割以上

この1年間に音楽、演劇、美術などを外出して「鑑賞したことがある」は52.7%、「興味はあるが、機会がない」は16.5%、「近くで鑑賞する機会があれば、鑑賞したい」は14.1%、「興味がない」は12.2%でした。

環境

●地球温暖化防止に「取り組みたい」は9割近く

地球温暖化防止に「多少、生活に不自由を感じても、積極的に取り組みたい」は21.1%、「できる部分があれば取り組みたい」は66.3%でした。

また、ごみ減量化のために日頃から取り組んでいることは、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋はもらわない」が64.9%、「食品ロスを減らすため、食べ残しを極力少なくする」が59.7%、「詰め替えや繰り返し使用できる商品を選択して購入する」が52.6%、「生ごみは水切りを徹底する」が48.0%、「メモ紙などの小さな紙

も可燃ごみとせず、雑誌・雑紙として出す」が45.4%、「料理は、食べきれぬ量だけを作る」が44.1%などでした(複数回答)。

昭島の水道水

●昭島の水道水が深層地下水100%であることを知っている方は約9割



深層地下水100%であることの認知度は、非常に高いといえます。

また、このおいしい水を供給し続けるために必要だと思うことは、「節水に心がける」が44.2%、「地下水が汚れないように規制する」が27.7%、「雨水を地下に浸透させる」が8.6%などでした。

災害対策

●市がすべき災害対策は「食料・飲料水などの備蓄」が6割近く

「食料・飲料水などの備蓄」が57.9%、「正確・迅速な情報伝達」が56.2%、「上下水道や電気などの耐震強化」が34.5%などでした(複数回答)。

なお、災害に対して日頃から備えていることは、「備蓄品(食料や飲料水など)を備えている」が45.1%、「避難場所を確認している」が41.2%、「家具の転倒防止」が38.7%などでした。また、「何もしていない」は12.8%でした(複数回答)。

都市景観

●昭島のまちなみを「美しいと思う」は6割近く

昭島のまちなみを「美しいと思

う」は14.3%、「やや美しいと思う」は43.6%でした。

また、昭島らしいまちなみや景観は、多い順に、「多摩川」、「国営昭和記念公園」、「玉川上水」、「湧き水のあるところ」、「昭和公園」などでした(複数回答)。



少子高齢化

●子育てをしやすい環境づくりに必要なことは「保育所などの施設の充実」が6割以上

子育てをしやすい環境づくりに必要なことは、「保育所、児童館、学童クラブなどの施設の充実」が62.2%、「子育ての経済的負担の軽減」が53.2%、「保育時間延長・一時預かり・病後児保育などのサービスの充実」が43.0%でした(複数回答)。

●老後の不安は「年金などの安定収入」、「健康」、「介護」

老後で不安を感じることは、「年金などの収入が安定して得られるか」が35.3%、「健康」が31.3%、「介護が必要になったとき、必要な介護を受けられるか」が19.2%などでした。

また、高齢者のための施策として重要だと思うものは、多い順に、「医療制度・医療施設の充実」、「在宅介護サービスの充実」、「施設介護サービスの充実」などでした(複数回答)。

男女共同参画

●男女の立場または待遇が対等だと思うのは「教育の場」、「余暇生活」

男女の立場または待遇が対等であると答えた割合は、分野ごとに、「教育の場」が63.1%、「余暇生活」が49.0%、「地域活動の場」が45.2%、「法律や制度」が40.7%などでした。

広報

●市に関わる情報の入手方法は「広報あきしま」が9割近く

市に関わる情報の入手方法は、「広報あきしま」が87.7%、「あきしま市議会だより」が31.5%、「家族や友人、近所の人話」が24.9%、「昭島市公式ホームページ」が24.1%、「自治会などの閲覧板」が23.6%などでした(複数回答)。

情報化

●インターネットの利用状況

インターネットの利用環境は、「スマートフォン」が63.4%、「自宅のパソコン」が47.3%、「職場・学校のパソコン」が16.3%、「タブレット」が13.9%などでした(複数回答)。

また、昭島市が提供するインターネットによるサービスで、今後利用したいものは、多い順に、「災害時や不審者情報などのメール配信サービス」、「イベントや各種健診・講座などの申し込み」、「医療・介護資源マップ(地図情報)」などでした。

市政・市役所

●昭島の魅力は「深層地下水100%の水道水」が9割近く

昭島の良さとして何を伝えるかについては、「深層地下水100%の水道水」が87.5%、「水や緑といった自然環境に恵まれている」が39.0%、「住環境がよい(住みやすい)」が32.7%などでした(複数回答)。

●住んでみたい、訪れてみたいと思うまちづくりのためには

市外の方から「住んでみたい、

訪れてみたい」と思っていただけるまちづくりのため、今後5年間で重点的にすすめていくべき施策は、「防犯・防災対策の充実」が45.0%、「高齢化社会への対応、高齢者福祉の充実」が36.5%、「水や緑など、自然環境の保全」が36.4%、「幼児教育・学校教育など、教育環境の充実」が27.1%、「児童福祉、子育て支援の充実」が20.8%などでした(複数回答)。

●市民の声を「反映している」は2割以上

市政は市民の声を反映しているかについて、「反映している」は21.3%、「反映していない」は20.8%でした。

また、どのように市政に関わっていきたいかについては、「市による各種アンケート」が60.6%、「各種ボランティア活動」が25.6%、「市長への手紙など」が14.9%などでした(複数回答)。

●市役所の窓口サービス

市役所の窓口サービスは、「良い」が21.7%、「まあまあである」が21.9%、「悪い」が8.6%でした。

なお、「悪い」と感じた理由は、「職員の態度や言葉づかいが悪かった」が40.0%、「一つの窓口で用が済まなかった」が15.6%、「時間がかかった」と「職員の説明などがわかりづらかった」が12.2%などでした。

調査にご協力いただいた市民の皆さん、ありがとうございました。

結果を取りまとめた報告書は、市役所2階行政資料コーナーなど市の施設でご覧いただけるほか、市ホームページに掲載しています。☆詳しくは、広聴担当へ。

市ホームページ内の市民意識調査のページは、こちらから▶

